

スタジアム芸人イケザえもんから皆様へ

平素はF C マルヤス岡崎を応援して頂き誠にありがとうございます。

私はF C マルヤス岡崎のスタジアム芸人イケザえモンと申します。この度はアスクラロ沼津様に際し、このようなご挨拶をさせて頂いた次第です。

一部の方はご存知ですが

1 s t - S での沼津VSマルヤス戦においては、世界自閉症啓発デーにまつわる企画が催されました。障害者手帳をお持ちの方を無料招待するという、他ではあまり例を見ないイベント。

私はこの企画を素晴らしいと思うと同時に、非常に嬉しく感じました。なぜなら、私は広汎性発達障害の診断を受け、障害者手帳を所持しているからです。

発達障害であることを 明かした理由

以前と比較して、自閉症をはじめとする発達障害の情報は飛躍的に増加しています。しかし、障害を持つ本人から発せられたものは決して多くありません。

だからこそ、自分が張本人として情報を発信したい。そして何よりも、私の声を通じて、発達障害の当事者やそのご家族の不安を少しでも取り除くことができればと思ったことが一番の理由です。

障害を武器に変える

発達障害の特徴の一つとして、得手不得手が激しく、能力の差が大きいということが挙げられます。裏を返すと、得意とする分野で勝負をすれば障害を武器に変えられるとも言えるのではないのでしょうか。

私は言語性 I Q と動作性 I Q に 2 6 の差があります。一般的に両 I Q の差が 1 5 を超えると発達障害の可能性があると言われる中、この数値はその基準を遥かにオーバーしています。手先は不器用で動作も緩慢ですが、文章の読み書きは大得意です。その強みを活かし、スタジアム D J としてのキャリアを重ね、今は F C マルヤス岡崎で活動が続けています。

スタジアムに声を響かせ、マッチデープログラムを執筆し、それらを評価して頂いていることは本当にありがたいです。能力に凹凸があるのなら、凸の部分を活用する。凸の出っ張りが小さくても、自分の好きなことで勝負する。それができるのは、発達障害特有の強みだと思っています。

これで終わりじゃないよ。
もうちょっとだけ続くんじゃ。



マイ・ホームタウン

私という発達障害者の事例を見て、「環境に恵まれたからうまくいっただけ」とか「才能があるからそんなことを言えるんだ」とか、そういった意見もあるでしょう。確かにそれは事実ですし、私もその声を甘んじて受け入れます。

しかしそれは同時に、「環境次第で活躍できる人が大勢いる」ということでもあります。自分を育ててくれた両親、学生時代にサポートをしてくれた友人、温かく受け入れてくれるチームのスタッフ、そしてサポーターの皆様。それら全てをひっくるめて、「自分だけのホームタウン」だと思っています。

発達障害を持つ者にとって、ホームアドバンテージは非常に大きいと言えます。ホームの力は自信を与え、才能を引き出してくれるもの。ですから、少しでも多くの方が「自分だけのホームタウン」の環境整備に加わり、発達障害者の居場所を作って下さることを心から願っています。

私は「障害は個性」という言葉が嫌いです。個性は努力で修正することができますが、障害は個人の力だけでは克服できません。余裕のある方だけで構いません。私の仲間が困っていたら手を差し伸べ、それぞれのホームタウンとなって頂ければ幸いです。

終わりに

あまり苦労話は好きではありませんが、私はこれまで生きてきた中で、様々な紆余曲折を経験しました。ですが、今は人生を楽しんでいます。

平日は社会人として働き、週末はスタジアム芸人としてサッカーに携わる。周囲の皆様ののおかげで、充実した日々を過ごすことができます。

この場をお借りして、私の家族や友人、チームとサポーターの皆様、そして1st-Sの対戦で、世界自閉症啓発デーに合わせた素晴らしいイベントを企画して下さったアスルクラロ沼津様に、心より感謝を申し上げます。

イケザえもん徹底解剖

【イケザえもんアイズ】

視覚情報を読み取る能力は低いぞ！

【イケザえもんブレイン】

ものすごい言語能力だ！最強だよ！

【イケザえもんイヤー】

音に弱いぞ！仕事中は射撃用のイヤーマフを着用しているんだ！

【イケザえもんマウス】

めちゃくちゃ喋るし声もでかい！

【イケザえもんハンズ】

細かい作業は苦手だよ！無類の不器用だ！

【イケザえもんボデー】

昔は痩せていたけど、今はタプタプだぞ！更に脂肪肝のオマケつきだ！

